

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

Zoom によるオンライン講義

受講希望者は、前日までに、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

記

演題：サルコペニアの摂食嚥下障害

講師：東京女子医科大学 リハビリテーション科

教授 若林 秀隆 先生

日時：2022年5月12日（木）17：30－19：00

内容：

サルコペニアの摂食嚥下障害とは、全身および嚥下関連筋の筋肉量減少、筋力低下による摂食嚥下障害である。例えば高齢肺炎患者では、サルコペニアの4つの原因である加齢、低活動、低栄養、疾患すべてを合併しやすい。その結果、もともと老嚥で3食経口摂取可能であったにもかかわらず、入院後にサルコペニアの摂食嚥下障害を発症して、経口摂取困難となりやすい。診断には、サルコペニアの摂食嚥下障害診断フローチャートを使用する。治療には、リハ栄養の考え方が有用である。

担当：長谷川翔平（摂食嚥下リハビリテーション学分野）

s.hasegawa.swal@tmd.ac.jp